

2023年度

環境経営レポート

対象期間 2023(令和6)年度
2023年6月～2024年5月
発行日 2024(令和6)年7月18日

株式会社イヌイ



〒420-0803 静岡県静岡市葵区千代田4-7-5

<https://www.inui-shizuoka.com/>

- 01 - 会社概要**
- 02 - 環境経営方針**
- 03 - 事業の規模**
- 04 - エコアクション21実施体制図**
- 05 - 緊急時の対応**
- 06 - 中長期目標**
- 07 - 環境経営目標の取組結果**
- 08 - 環境関連法規の遵守状況**
- 09 - 総評(代表より)**





- ✓ 会社名 株式会社イヌイ
- ✓ 代表者 代表取締役 乾英俊
- ✓ 本社所在地 〒420-0803 静岡県静岡市葵区千代田四丁目7番5号
TEL054-246-3211
FAX054-246-3225
- ✓ 創立 1991年7月（創業1967年）
- ✓ 資本金 2,000万円
- ✓ 売上高 5億3,304万円（2024年5月期）
- ✓ 従業員数 15名
- ✓ 事業内容 給排水衛生設備工事、空調設備工事、土木工事
- ✓ 許可 建設業許可
土木一式、とび・土工、管、ほ装、水道施設
静岡県知事許可 特-1 第6225号（有効年月日2024年6月24日）
静岡市企業局指定給水装置工事事業者
静岡市下水道排水設備指定工事店
静岡県 産業廃棄物収集運搬業許可（有効年月日2023年10月8日）
収集運搬（積替え及び保管行為を除く）
廃プラスチック類（石綿含有廃棄物を除く。）、金属くず、
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず（石綿含有廃棄物を除く。）
がれき類（石綿含有廃棄物を除く。）、紙くず、木くず、繊維くず
2023年度は自社運搬のみでした。

環境経営理念

私たちは「水・熱・空気で創る快適」を掲げ事業活動を展開する中で、環境にさまざまな負荷をかけています。そのため、環境負荷の低減を念頭に「水・熱・空気で創る快適」を発展させ、

CO₂の削減、省資源、節水等に取り組んでいきます。設備工事業を通して環境問題に取り組み、お客様の信頼にこたえ、優れた技術でより快適な環境を提供し地域社会に貢献します。

環境経営方針

私たちは、子どもたちの未来のため地球環境保護を目指し、CO₂の削減及びごみの減量化に努め、持続可能な社会づくりに貢献できるよう取り組みます。

私たちは、省エネルギー(電気、水道、ガス)を徹底し、環境負荷の低い商品の購入、廃棄物の分別・再資源化及び削減につとめ、環境に配慮した活動に取り組みます。

私たちがお客様に提供する設備は常に環境に配慮したものであることを目指し、お客様にもご賛同いただき、普及に努めます。

私たちは、環境保全に関する法律及び当社が同意するその他の環境法規の要求事項を遵守します。

私たちは、環境目標、活動計画を策定し、実行するとともに、それらを定期的に見直し、環境経営の継続的改善をしていきます。

私たちは、環境方針を全社員に周知するとともに、広く社会にも公表します。

制定日 : 2007(平成19)年9月10日

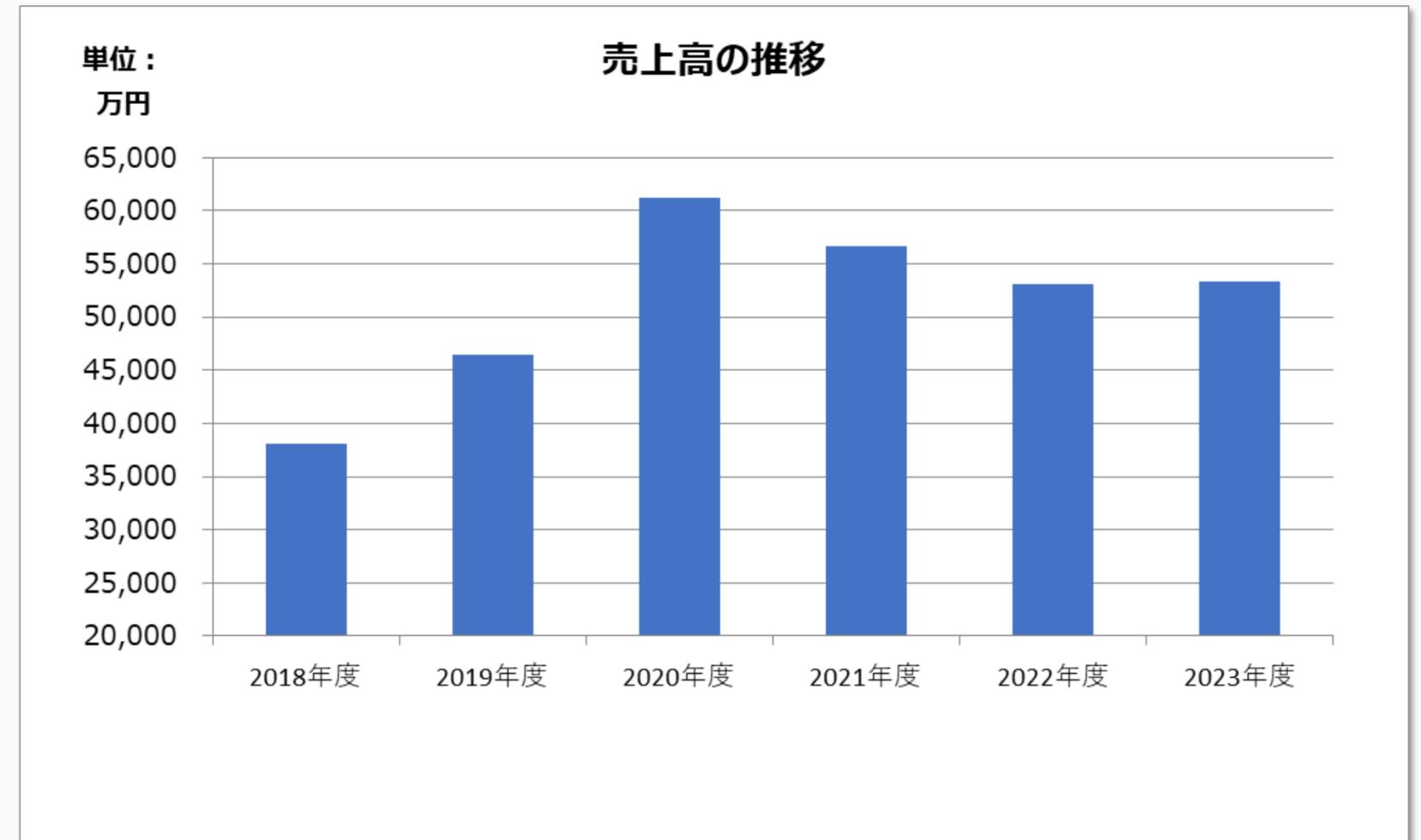
改定日 : 2021(令和3)年8月17日

株式会社イヌイ 代表取締役 乾英俊

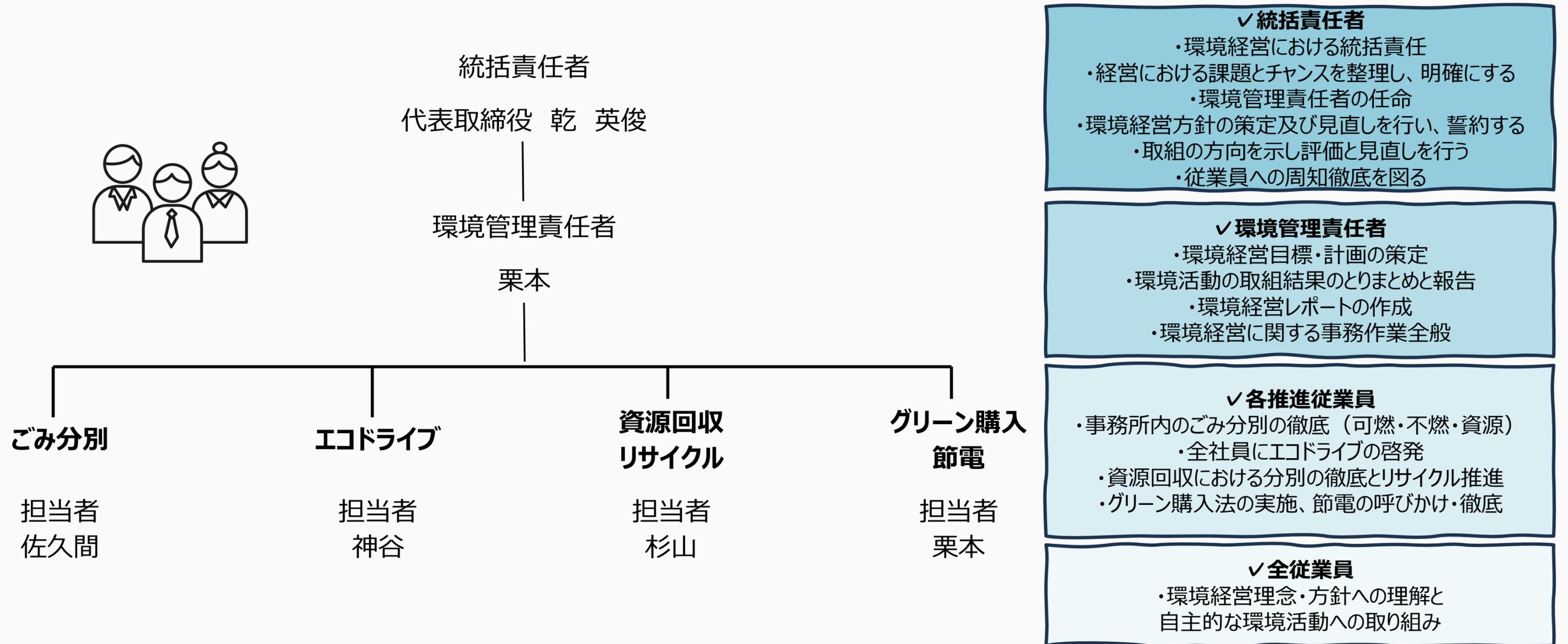
03

事業の規模

	売上高(万円)	従業員数(人)	床面積(m ²)
2018年度	38,020	11	343.8
2019年度	46,426	12	343.8
2020年度	61,211	13	343.8
2021年度	56,693	12	543.8
2022年度	53,050	14	543.8
2023年度	53,304	15	543.8

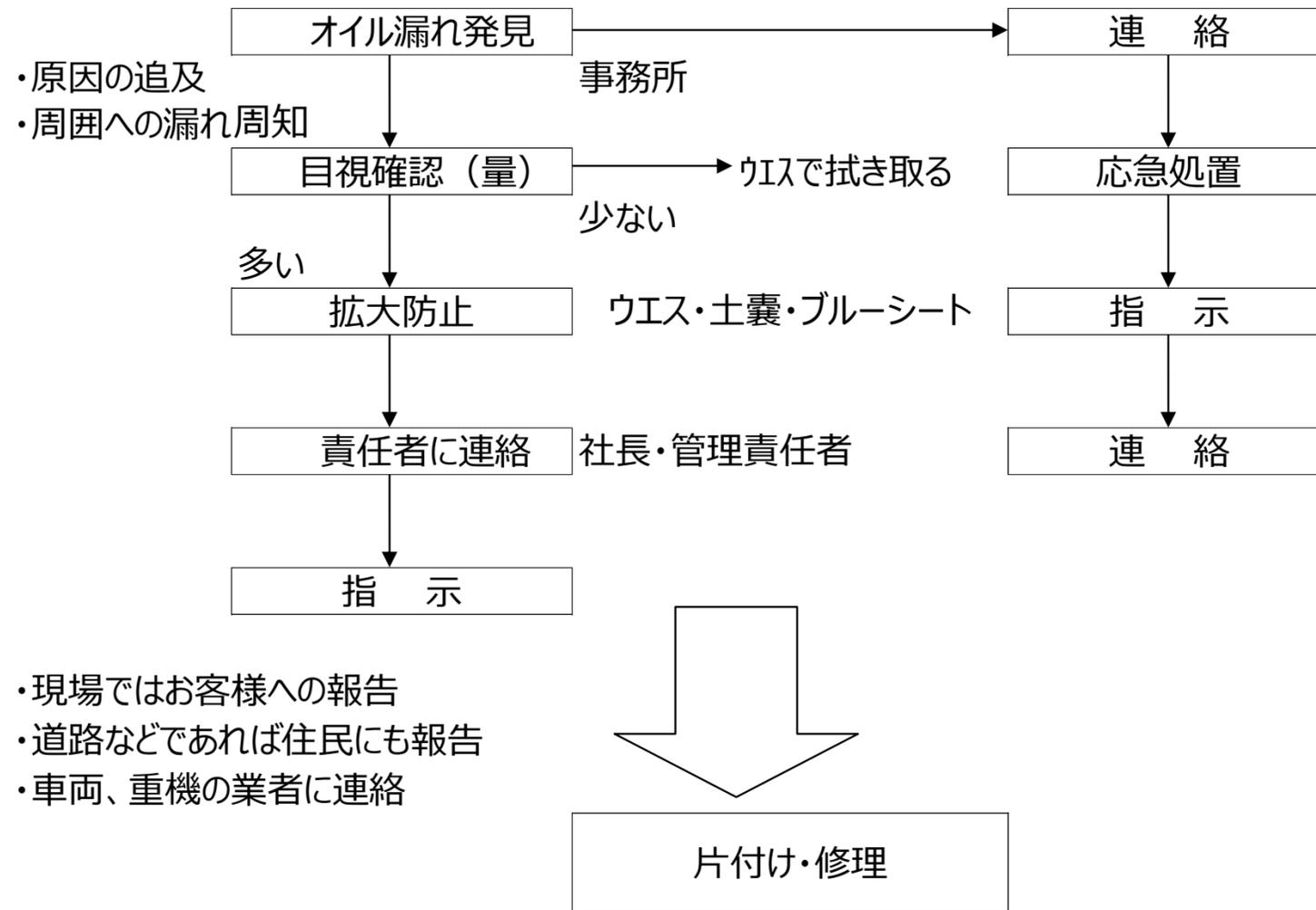


今年度の売り上げは前年度比100.4%UPでした



① 緊急事態の対応手順

<車両・重機のオイル漏れ>



② 緊急時連絡先

車両トラブル

(株) 小林自動車
054-245-9829

事務所
054-246-3211

重機トラブル

(株) マルマサ機工
054-264-8830

環境管理責任者携帯
080-4777-3811

対応備品

- ・ウエス又は吸着マット
- ・土嚢
- ・ブルーシート
- ・油受けの容器 (バケツ)



項目	基準	環境経営目標値				
	5年間平均	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
① 購入電力 (kWh)	14,810	14,662	14,515	14,370	14,226	14,084
	基準値	-1.0%	-1.0%	-1.0%	-1.0%	-1.0%
② ガソリン使用量 (L)	11,128	11,017	10,907	10,797	10,690	10,583
	基準値	-1.0%	-1.0%	-1.0%	-1.0%	-1.0%
③ 軽油使用量 (L)	4,569	4,523	4,478	4,433	4,389	4,345
	基準値	-1.0%	-1.0%	-1.0%	-1.0%	-1.0%
④ 廃棄物排出量 (kg)	1,223	1,211	1,199	1,187	1,175	1,163
	基準値	-1.0%	-1.0%	-1.0%	-1.0%	-1.0%
⑤ 二酸化炭素排出量 (kg-CO2)	44,304	43,861	43,422	42,988	42,558	42,133
	基準値	-1.0%	-1.0%	-1.0%	-1.0%	-1.0%
⑥ 水使用量 (m ³)	96	96m ³ 以下を目標とするが、常に節水に努める				
⑦ 環境配慮取組	4件	4件以上を目標とするが、提案の質の向上に努める				
⑧ グリーン購入	グリーン購入法適合商品の購入に配慮する					

✓活動計画（実施項目）

- ▷▷ 事務所、倉庫で使用する電気量の削減に取り組む
- ▶▶ 貨物車等のガソリン使用量の削減に取り組む
- ▷▷ ダンプカー、十気筒の軽油使用量の削減に取り組む
- ▶▶ 廃材の削減と産廃物の分別に取り組む
- ▷▷ 二酸化炭素排出量の削減に取り組む
- ▶▶ 節水に努める
- ▷▷ 工事現場において省エネ機器を積極的に提案し設置する
- ▶▶ グリーン購入法適合商品がある品目は選択をして購入する

【 ①購入電力(kWh) 】 … 目標：電力使用量の削減（静岡ガス R2年度実績 0.380kg-CO₂/kWh を使用）

目標値：14,226
実績値：18,277 ➡ 128.4% 評価 ×

実績

会社事務所、現場事務所で使用した。
現場事務所の設置が3件あり増加した。
不必要時の消灯、空調の適温化を徹底して行った。引き続き
空調機器のオンオフをこまめにするなど
無駄遣いをなくすことを心がけていく。

目標達成のための計画と自己評価

- ▼冷暖房の適正な設定 … ○
- ▼昼休み一斉消灯の励行 … ○
- ▼パソコン未使用時における電源オフの励行 … △
- ▼経年劣化した機器の更新（省エネ機器への転換） … ○

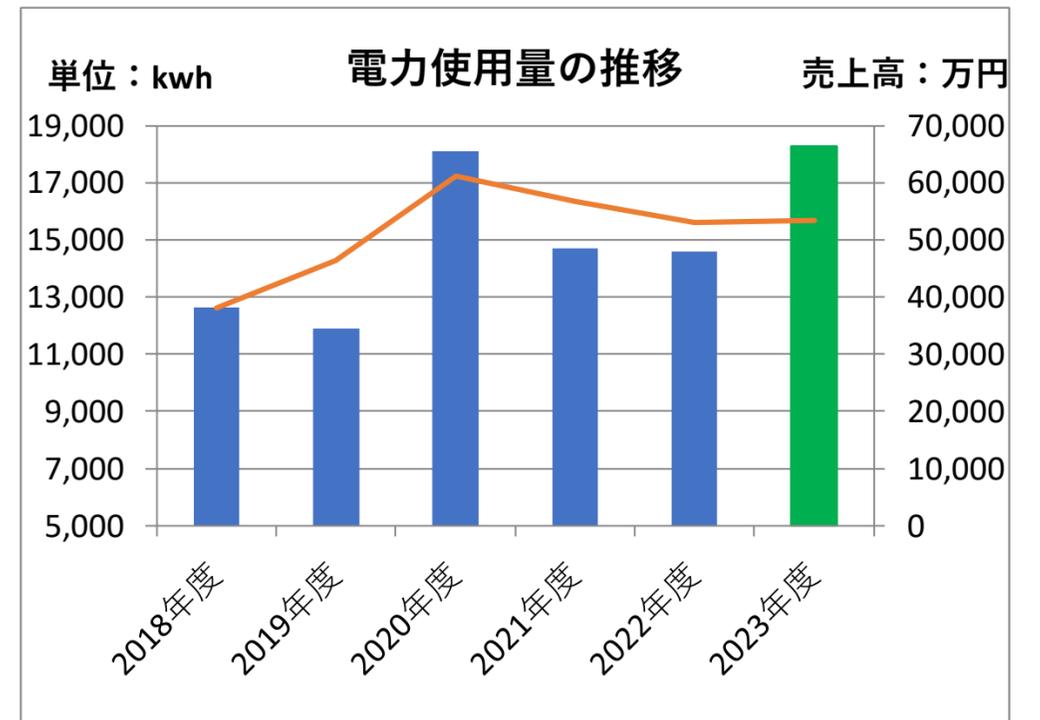
次年度も継続実施していく



折れ線グラフは売上高

単位：kwh

	電力使用量	前年度比
2018年度	12,642	112.1%
2019年度	11,881	94.0%
2020年度	18,106	152.4%
2021年度	14,717	81.3%
2022年度	14,573	99.0%
2023年度	18,277	125.4%



削減目標：○=達成（100%未満）、△=努力した（100%以上～110%未満）、×=未達成（110%以上）

達成目標：○=達成（100%以上）、△=努力した（100%未満～90%以上）、×=未達成（90%未満）

環境経営目標の取組結果 - ガソリン使用量

【 ②ガソリン使用量(L) 】 … 目標：ガソリン使用量の削減

目標値 : 10,690
 実績値 : 15,028 ➡ 140.5% 評価 ×

実績
 山間部の現場が増えたため、増加した。

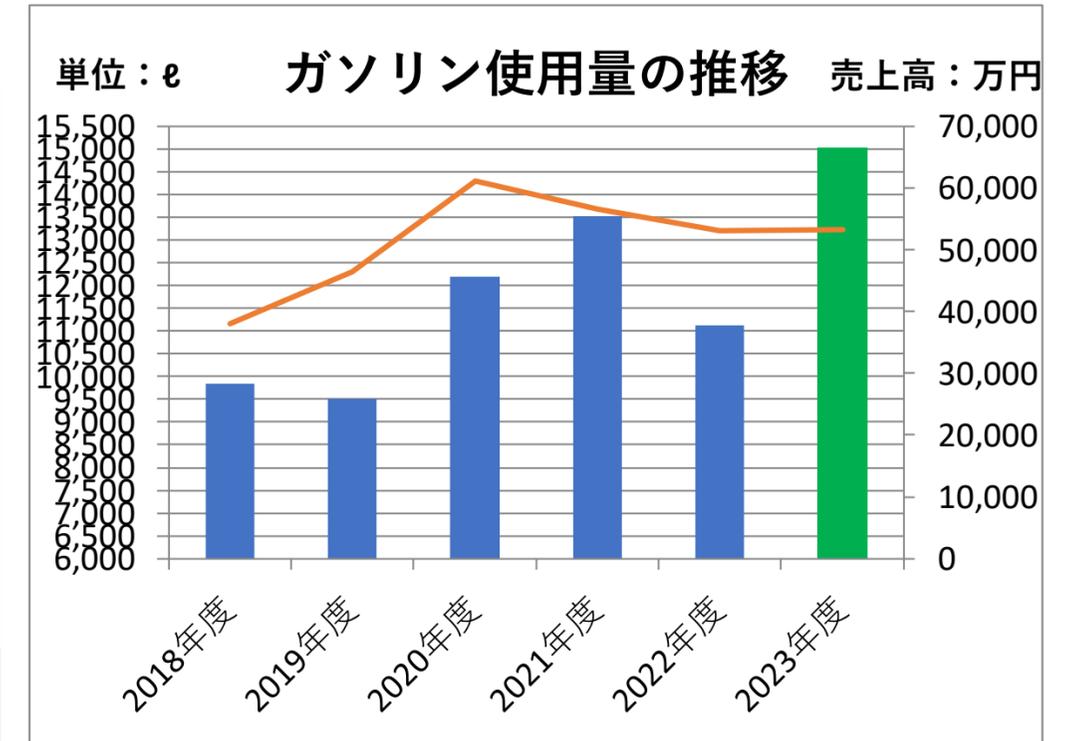
目標達成のための計画と自己評価

- ▼車両を買い替える際、より環境性能に優れた車両を選定する … ○
- ▼エコドライブを推進する … △
- ▼不要な荷物は載せないようにする … △
- ▼駐車中はエンジンを掛けない … ○
- ▼使用重機は低騒音・排出ガス対策型のものを使用する … ○

次年度も継続実施していく

単位：ℓ

	ガソリン	前年度比
2018年度	9,842	97.5%
2019年度	9,520	96.7%
2020年度	12,200	128.2%
2021年度	13,537	111.0%
2022年度	11,125	82.2%
2023年度	15,028	135.1%



削減目標：○=達成（100%未満）、△=努力した（100%以上～110%未満）、×=未達成（110%以上）

達成目標：○=達成（100%以上）、△=努力した（100%未満～90%以上）、×=未達成（90%未満）

環境経営目標の取組結果 - 軽油使用量

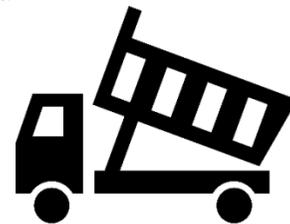
【 ③軽油使用量(L) 】 … 目標：軽油使用量の削減

目標値 : 4,389
 実績値 : 7,962 ➡ 181.4% 評価 ×

実績
 山間部の現場が増えたため、増加した。

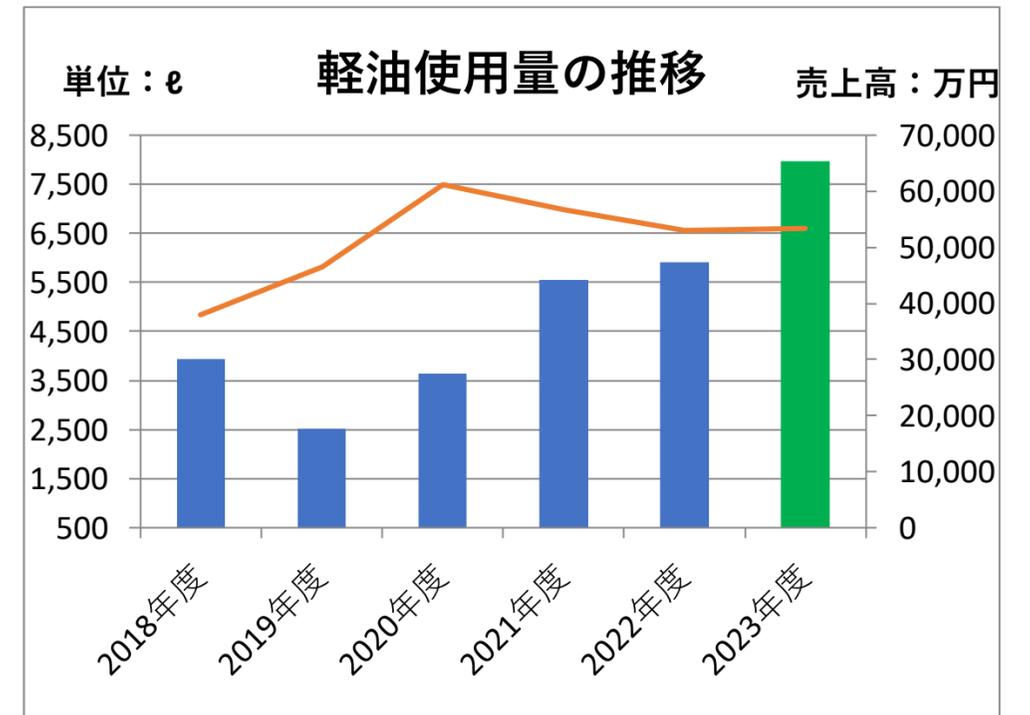
目標達成のための計画と自己評価

- ▼ダンプトラックのエコドライブを推進する … ○
 - ▼使用重機は低騒音・排出ガス対策型のものを使用する … ○
- 次年度も継続実施していく



単位：ℓ

	軽油	前年度比
2018年度	3,926	197.3%
2019年度	2,508	63.9%
2020年度	3,642	145.2%
2021年度	5,558	152.6%
2022年度	5,907	106.3%
2023年度	7,962	134.8%



削減目標：○=達成 (100%未満)、△=努力した (100%以上～110%未満)、×=未達成 (110%以上)

達成目標：○=達成 (100%以上)、△=努力した (100%未満～90%以上)、×=未達成 (90%未満)

【 ④廃棄物排出量(t) 】 … 目標：産業廃棄物排出量の削減



目標値 : 1,175
 実績値 : 1,365 ➡ 116.1% 評価 ×

実績

工事件数が多くなりそれに伴い産業廃棄物も多く発生した。
 業務に必要不可欠であり、アスファルト面積など
 現場により変動する。
 分別の徹底を図りたい。

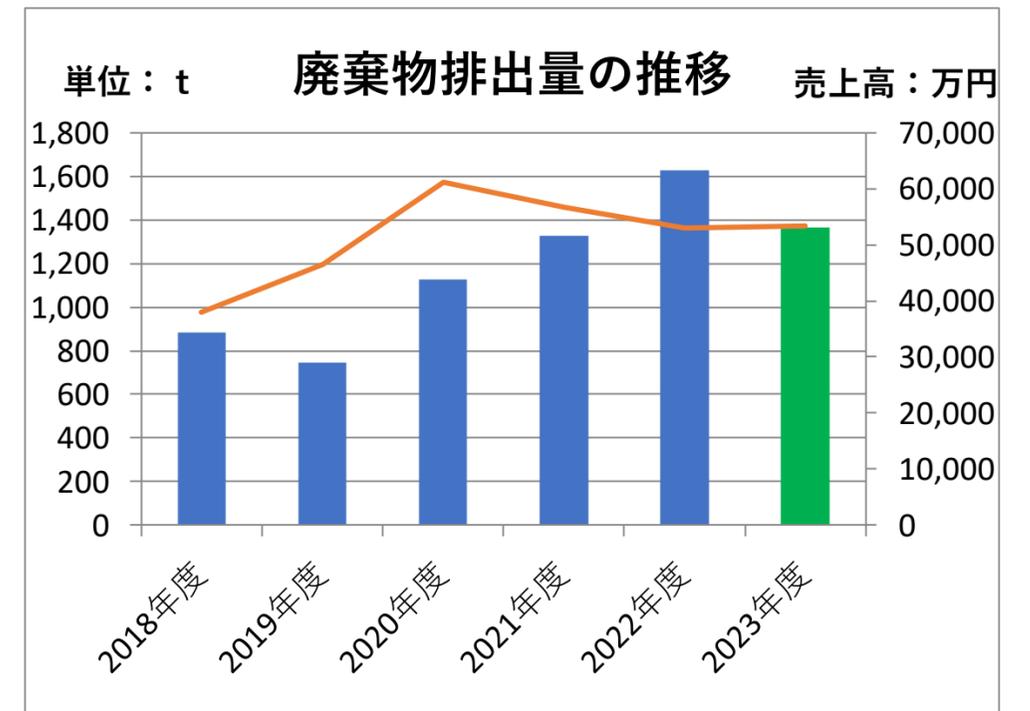
目標達成のための計画と自己評価

- ▼廃棄物総量を抑制する。資源ごみは最大限回収し
 可燃ごみの発生量を抑制する … ○
- ▼資源ごみは分別しやすいよう回収ボックス等を適正に配置する … ○
- ▼物品の購入時、なるべくまとめて発注する … ○
- ▼資源ごみは最大限回収し、分別を徹底する … ○
- ▼現場で発生する半端材は捨てずに再利用を徹底する … ○

次年度も継続実施していく

	廃棄物	前年度比
2018年度	883	543.5%
2019年度	745	84.4%
2020年度	1,125	151.0%
2021年度	1,325	117.8%
2022年度	1,625	122.6%
2023年度	1,365	84.0%

単位：t



削減目標：○=達成（100%未満）、△=努力した（100%以上～110%未満）、×=未達成（110%以上）

達成目標：○=達成（100%以上）、△=努力した（100%未満～90%以上）、×=未達成（90%未満）

【 ⑤二酸化炭素排出量(kg-CO2) 】 … 目標：二酸化炭素排出量の削減

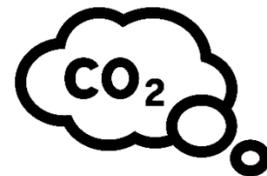
目標値 : 42,558
 実績値 : 62,811 ➡ 147.5% 評価 ×

実績

工事件数が多くなり移動や稼働場所が増えたため、増加した。

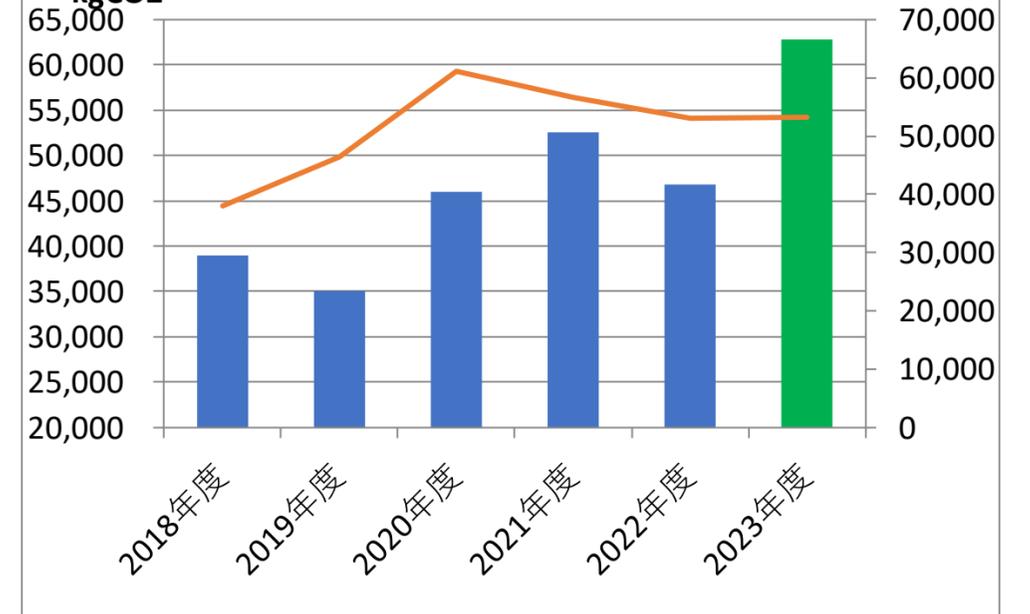
目標達成のための計画と自己評価

- ▼各項目（電気・ガソリン・軽油）の使用量を抑えることが二酸化炭素排出量の削減につながると考えるため、相対的に削減できるよう各取り組みを強化する。
- 次年度も継続実施していく



単位：kgCO2

	二酸化炭素 排出量	前年度比
2018年度	38,977	116.3%
2019年度	35,015	89.8%
2020年度	45,996	131.4%
2021年度	52,558	114.3%
2022年度	46,813	89.1%
2023年度	62,811	134.2%

単位：
kgCO2

削減目標：○=達成（100%未満）、△=努力した（100%以上～110%未満）、×=未達成（110%以上）

達成目標：○=達成（100%以上）、△=努力した（100%未満～90%以上）、×=未達成（90%未満）

【 ⑥水使用量(m³) 】 … 目標：水使用量の削減

目標値：87

実績値：75

▶▶ 116% 評価 ○

実績

会社事務所と現場事務所で使用した。
年間使用量が少なく、今後も節水に努める。

目標達成のための計画と自己評価

年間使用量が少なく、今後も節水に努める … ○

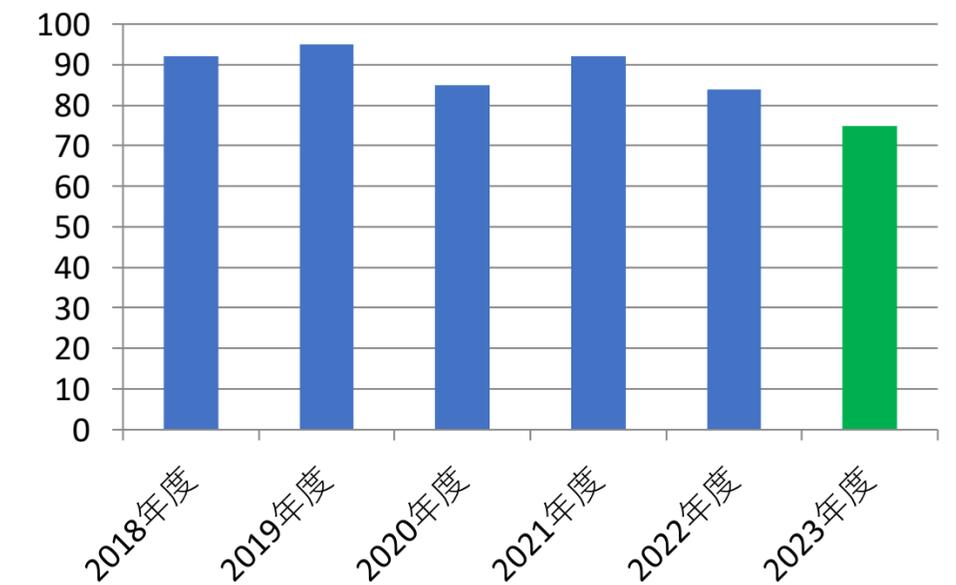
次年度も継続実施していく

単位：m³

	総排水量	前年度比
2018年度	92	102.2%
2019年度	95	103.3%
2020年度	85	89.5%
2021年度	92	108.2%
2022年度	84	91.3%
2023年度	75	89.3%

単位：m³

総排水量の推移



削減目標：○=達成（100%未満）、△=努力した（100%以上～110%未満）、×=未達成（110%以上）

達成目標：○=達成（100%以上）、△=努力した（100%未満～90%以上）、×=未達成（90%未満）

環境経営目標の取組結果 – 環境配慮取組・グリーン購入

【 ⑦環境配慮取組 】 …… 目標：設計・施工中工事の環境対策の提案件数

目標値 : 4件
実績値 : 9件

➡ 225.0% 評価 ○

実績

2018年度から省エネ機器（節水型トイレ、エコキュート、エコジョーズ等）の設置工事件数を記録するようにした。便器取替工事の際は節水型便器を積極的に導入した。個人宅の依頼が増え件数も増えた。

目標達成のための計画と自己評価

▼節水・省エネ機器の積極的な紹介をし、お客様に導入を薦める … ○

▼雨水枡は浸透枡とし、雨水流出抑制を図る … ○

次年度も継続実施していく

【 ⑧グリーン購入 】 …… 目標：グリーン購入に配慮する

実績値 : 37.97%
前年度比 : 120.2%

➡ 評価 ○

実績

グリーン購入法適合商品がある消耗は品選択している。

目標達成のための計画と自己評価

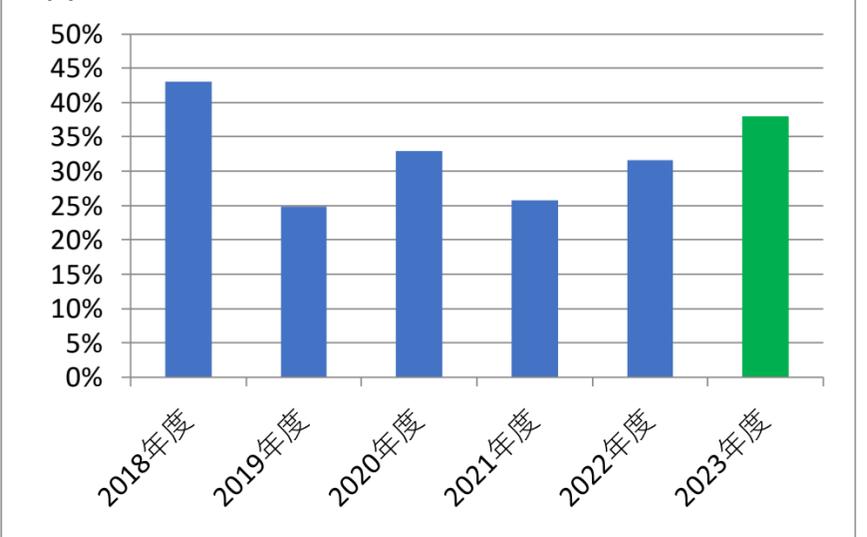
▼グリーン購入に努める … ○

次年度も継続実施していく

単位：%

	グリーン購入法 適合商品購 入割合	前年度比
2018年度	43.05%	163.3%
2019年度	24.77%	57.5%
2020年度	32.94%	133.0%
2021年度	25.74%	78.1%
2022年度	31.59%	122.7%
2023年度	37.97%	120.2%

グリーン購入の推移



削減目標：○=達成（100%未満）、△=努力した（100%以上～110%未満）、×=未達成（110%以上）

達成目標：○=達成（100%以上）、△=努力した（100%未満～90%以上）、×=未達成（90%未満）

✓その他の環境負荷低減のための取組

【 温室効果ガス排出量の削減 】

実績

売上高に比例して増加した。

△今後のPOINT

電気・ガソリン・軽油の使用量削減に努める。

【 環境汚染の防止 】

実績

関係法令に抵触する項目は認められなかった。

詳細は別途記載。

△今後のPOINT

今後も法令遵守に努める。

【 次年度の目標 】

次年度も継続実施していく

【 紙使用量の削減 】

実績

社内での紙の使用は、官公庁への提出書類が占める割合が大きい。

一部電子データでの提出が可能になりつつあり、減少しているので電子化できるものは電子化をすすめる。

△今後のPOINT

- 1.ペーパーレス化をすすめる(電子メール・スキャナーの活用)
- 2.両面コピー・印刷の徹底を図る
- 3.片面印刷の用紙は再利用する
- 4.用紙使用量を把握する
- 5.不要なFAXの着信拒否設定をする
- 6.電子FAXを利用する



✓会社独自の活動

【社員に対する環境教育の実施】

実績

燃費の状況や廃棄物の分別方法等について確認してきた。
また社内掲示にて紙使用量削減の啓発を行ってきた。

今後のPOINT

今後もしっかり分別を意識した行動をとる。

【環境ボランティア活動】

実績

東静岡駅前にて地域の清掃活動に参加した。

今後のPOINT

参加する社員の数を増やしたり、
参加するエリアや数をふやしていく。



環境理念

私たちは「水・熱・空気で創る快適」を掲げ事業活動を展開する中で、さまざまな負荷を環境に与えています。

そのため、常に環境負荷の低減を念頭に、「水・熱・空気で創る快適」を発展させ、CO₂の削減、省資源、節水等に取り組んでいきます。これからの設備工事業は環境問題に取り組んでいくことはもちろんのこと、皆様に環境負荷の低い設備をより安く、より快適なものとして提供していくことが大きな使命であると考えます。



不要な印刷はしない

印刷ミスを減らす

両面印刷をする

スキャン機能を活用

社内連絡はメールかBOXで



削減目標：○=達成（100%未満）、△=努力した（100%以上～110%未満）、×=未達成（110%以上）

達成目標：○=達成（100%以上）、△=努力した（100%未満～90%以上）、×=未達成（90%未満）

✓会社独自の活動

【 施工ミスゼロ 】

実績

現場作業員とのコミュニケーションを円滑に行い、
手戻りのない工事を実施できた。

△今後のPOINT

3次元CADや点群の利用で現場の視覚化を最大限図り、
共通認識を構築していく。



【 その他 】

実績

裏紙の再利用を社員全員で行った。
再生可能な古紙の分別を行った。

△今後のPOINT

無駄な使用量は減らせるよう努め、
再利用と分別を引き続き行っていく。



削減目標：○=達成（100%未満）、△=努力した（100%以上～110%未満）、×=未達成（110%以上）

達成目標：○=達成（100%以上）、△=努力した（100%未満～90%以上）、×=未達成（90%未満）

✓会社独自の活動

【 その他 】

実績

現場で出た不要になった塩ビ管を分別するために
回収BOXを設けた。

△今後のPOINT

→ 3次元CADや点群の利用で現場の視覚化を最大限図り、
共通認識を構築していく。



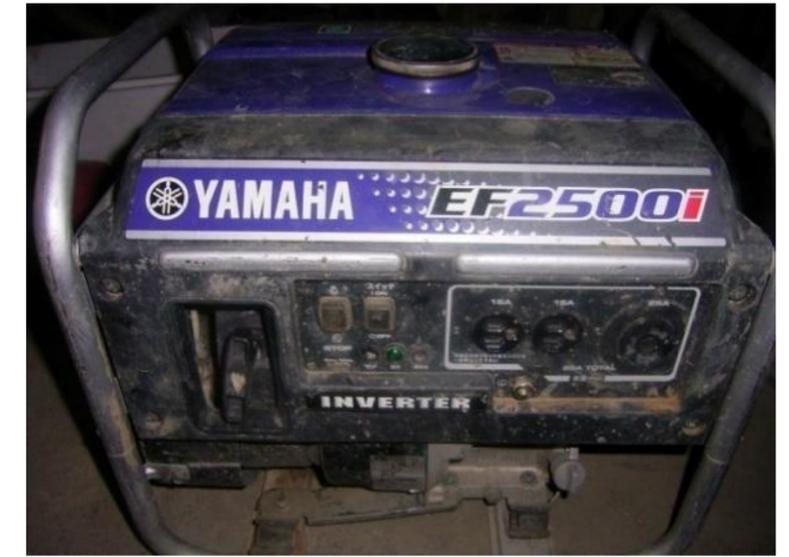
【 その他 】

実績

現場で使用する機械は環境配慮型の物を使用した。
発電機はインバーター式のものをを使用した。

△今後のPOINT

買い替える際にはさらに環境配慮型のものを選んでいく。



削減目標：○=達成（100%未満）、△=努力した（100%以上～110%未満）、×=未達成（110%以上）

達成目標：○=達成（100%以上）、△=努力した（100%未満～90%以上）、×=未達成（90%未満）

環境法規関連の遵守状況 - 1

法規・条例・規制		条項	適用内容または規制基準値	備考	遵守状況	
義務	法律・条例	廃棄物処理法（廃棄物の処理及び清掃に関する法律） 自らが排出事業者（元受現場+事務所）となるもの	第6条の2第6項	市町のルールに従った分別と搬出及び業者委託	業者委託時は許可証確認（契約書作成が望ましい）	○
			第12条第2項	廃棄物の悪臭・飛散・地下浸透防止	保管場所での環境被害防止	○
			第12条第2項	産業廃棄物保管場所への掲示板の設置	掲示板設置（60cm×60cm以上の大きさ）	○
			第12条第5項	産業廃棄物運搬業者並びに処分業者との委託契約	契約書の締結及び保存	○
			第12条第9、10項	産業廃棄物多量排出事業者の処理計画及び実施状況報告	6月30日までに許可権者に報告（前年度発生量が千トン超のとき）	○
			第12条の2第8項	特別管理産業廃棄物管理責任者の選任	有資格者を選任（特管排出事業者のみ）	○
			第12条の3第1項	マニフェストの交付	A票（委託時、電子マニは3日以内）	○
			第12条の3第2、6項	マニフェストの保管	A票～E票：5年間	○
			第12条の3第6項	マニフェストの期間内返却の確認	B2及びD票：90日以内、E票：180日以内	○
			第12条の3第7項	産業廃棄物管理票交付等状況報告	6月30日までに許可権者に報告（電子マニ分は猶予）	○
			第12条の3第8項	産業廃棄物管理票の期間内未返却時の許可権者への報告	返却期間終了後30日以内に許可権者に報告	○
			第14条第12項（第12条第1項）	処理基準の遵守（廃棄物の悪臭・飛散防止等）	車両荷台にシートで覆う等	○
			第8条	産業廃棄物管理責任者の設置	資格は問わない	○
	第10条	実地確認の実施と記録保存	処分委託先の年1回の実地確認と記録作成5年間保存（委託先が優良認定業者であるときは免除）	○		
	静岡市産業廃棄物の適正な処理に関する条例 静岡市内の排出事業者（元受現場+事務所）となるもの					

評価日：令和6年7月18日
評価者：乾 英俊

環境関連法規に違反する行為及び訴訟等はありませんでした
また第三者からの環境に関する苦情等はありませんでした
過去3年間法規等の違反はなく、関係機関からの指摘及び利害関係者からの訴訟等もありませんでした

法規・条例・規制			条項	適用内容または規制基準値	備考	遵守状況
義務	法律・条例	建設リサイクル法（建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律）	第5条	建設業者の責務	分別の励行、リサイクルの推進	○
			第9条	対象建設工事受注者又は自主施工者の分別解体等の実施	解体工事-床面積合計80㎡以上 新築・増築工事-床面積合計500㎡以上 その他の工作物に関する工事（土木工事等 - 請負代金額500万円以上）	○
			第10条	対象建設工事の発注者又は自主施工者の対象工事の届出	発注者に工事計画等を説明し工事着手7日前までに市長に届出書を提出	○
			第12条	対象建設工事受注者の発注者への届出事項の説明		○
			第16条	対象建設工事受注者の再資源化等の実施		○
			第18条	対象建設工事の元請業者による発注者への特定建設資材廃棄物の再資源化工事等の完了報告	発注者への完了報告	○
			第31条	技術管理者の設置（解体工事の監督）		○
義務	法律・条例	騒音規制法	第14条	特定建設作業の実施の届出	バックホウ（原動機定格出力80KW以上）を使用する作業	○
			第15条	特定施設の届出改善勧告及び改善命令	規制基準の遵守（指定地域・時間帯規制）	○
		振動規制法	第14条	特定建設作業の実施の届出	くい打機	○
			第15条	特定施設の届出改善勧告及び改善命令	規制基準の遵守（指定地域・時間帯規制）	○
		家電リサイクル法（特定家庭用機器再商品化法）	第6条	特定家庭用機器廃棄物の収集・運搬をする者等への適切な引き渡し、料金の支払	指定家電（テレビ・冷蔵庫他）廃棄時のサイクル料金の支払	該当なし
		自動車リサイクル法（使用済自動車の再資源化等に関する法律）	第8条	使用済自動車の引渡義務		該当なし
			第73条	使用済自動車の引き取り業者への引き渡し	リサイクル料金の支払（廃車時）	○

評価日 : 令和6年7月18日
 評価者 : 乾 英俊

環境関連法規に違反する行為及び訴訟等はありませんでした
 また第三者からの環境に関する苦情等はありませんでした
 過去3年間法規等の違反はなく、関係機関からの指摘及び利害関係者からの訴訟等もありませんでした

法規・条例・規制			条項	適用内容または規制基準値	備考	遵守状況
義務	法律・条例	フロン排出抑制法（フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律）	第16条	①簡易点検実施(3か月に1回以上)	企業の管理者が確認	○
		建設業法	第3条の1	国土交通大臣に対する一般建設業の許可の申		○
			第26条第1項	主任技術者の設置		○
			第26条第2項	監理技術者の設置		○
		省エネ法（エネルギーの使用の合理化に関する法律）	第4条	エネルギー使用量の合計が1,500kl/年以上の事業者は届出	エネルギー使用量（原油換算地）の把握	該当なし
		地球温暖化対策推進法	第21条の2	温室効果ガス算定排出量の報告	温室効果ガスの把握	該当なし
		水道法	第25条の2	指定給水装置工事事業者の指定	給水装置工事主任技術者	○
	下水道法	第22条	設計者等の資格	技術士、第一種技術検定等	○	
	静岡県条例	静岡県生活環境の保全等に関する条例	第71条	騒音に係る特定建設作業の実施の届出（工事開始7日前）	鉄骨及び橋りょうの組み立て作業	○
			第72条	改善勧告及び改善命令	規制基準の遵守	○
第88条			振動に係る特定建設作業の実施の届出（工事開始7日前）	くい打機（振動規制法の特定建設作業に準ずる）	○	
第89条			改善勧告及び改善命令	規制基準の遵守	○	
責務	法令	リサイクル法（資源の有効な利用の促進に関する法律）	第4条	指定再資源化製品のリサイクル（適正廃棄）	パソコン、小型二次電池等の廃棄時	該当なし
<備考>						
1.	遵守評価：○（遵守） △（対策中、完了予定時期） ×（不遵守）					

2023年度はコロナからの脱却が進み、社会全体がコロナ前に戻ったことを感じられる1年でした。しかしながら地球温暖化がさらに進んでいることを感じさせられた1年でもありました。

また、円安の影響でインフレとなりガソリン、材料費、人件費の高騰が重くのしかかる環境になりました。更に追い打ちをかけるように建設業では2024年4月から、残業規制が始まり、人手不足と相まって経営環境は厳しさを増してきていると感じています。

社員が増員となった中で電力量の増加は致し方ないと考えています。また廃棄物量も現場の状況によって本来土として処理できるものが廃棄物として処理せざるを得ず増加してしまいました。ガソリンは山間部の現場が多く、消費量が増えてしまいました。働き方改革を推し進めながら、生産性をさらに向上させ、エネルギー消費量も減らすというある意味相反することをやらなければならないのは困難なミッションです。これからは業務の効率化を進めるのが至上命題となりますので、それらをできるスキルを身に着ける社員教育が重要な課題であると考えます。2024年度は業務課題を解決するための方法やヒントを見つけ出したいと考えます。

見直し項目	変更の必要性
環境方針	無
環境目標・計画	無
環境活動計画と取組項目	無
環境に関する組織	無
その他のシステム要素	無
その他(外部への対応等)	無

令和6年7月17日

株式会社イヌイ
代表取締役 乾 英俊